

武蔵野徳洲苑 クリスマス会 開催



12月21日(日)に開催されたクリスマス会では30名もの大人数で来苑されたウインズバストラレ。今回で2度目の来苑です。楽団員の方からは「発表の場を与えてもらってありがたい」と逆に感謝して頂きました。行進曲、津軽海峡冬景色、ホワイトクリスマスなどの演奏に耳を傾けました。サンバの曲では手作りのマラカスを配ってもらい、皆でリズムに合わせて、演奏家が楽器を高く掲げて振っている「ブラジル」の掛け声や、しきりに手を振ってこたえている入所者さんがいたり、2Fフロアは熱気に包まれました。



通所リハビリテーション(デイケア)



ご利用者様方によって制作された“ちぎり絵”です。



デイケアは、自宅より通いながら自立した暮らしを取り戻し、充実した家庭生活が送れるようになる事を目的としています。その目的に向かって、医師、セラピスト、看護師、介護士がチーム一丸となり、科学的根拠に基づいたリハビリテーションや良質なケアを提供しています。ご利用者様の満足を第一に、「笑顔で明るく元気に」をモットーに全職員が皆様との出会いを心からお待ちして居ります。



敬老会 (9月21日)



今年の敬老会にはたまちゃん・すずちゃん・たかちゃん・さっちゃん その他ダンサーの方々にお越しいただきました。艶やかな衣装に身を包んだダンサーたちのフラダンスに、ご利用者様たちもうっとりされていました。



たまちゃんありがとう！
堀野 幸一

高齢者心不全の特徴

心不全の有病率は欧米の疫学的調査では65歳以上の5~10%を占めると報告されており、我が国においても超高齢化社会の到来とともに増加しています。心不全は冬場に多いのでその特徴を概説します。心不全は下図に示すようにあらゆる心疾患の終末期像であり、さまざまな原因により心臓のポンプ機能が損なわれる状態です。心臓は全身の組織が必要とする血液を送り出すポンプで、ポンプ機能は収縮能と拡張能によりなります。これらの機能が加齢、弁膜症、動脈硬化や心筋梗塞などにより障害されると、肺や末梢の組織にむくみが生じて息苦しくなるのが心不全の本態です。大きく分けて収縮不全と拡張不全に分かれます。前者はすべての年齢の人にみられますが、後者は高齢者に多くみられます。心不全の原因は虚血性心臓病によるものが多く全体の約1/3です。ついで心房細動などの不整脈、弁膜症や高血圧などです。高齢者は加齢による大動脈弁や僧房弁に石灰化を起こすことが多く全身の動脈硬化も加わっているため1回の心拍の間に心臓から送り出される血液量が減少し心臓の予備力も低下しています。高齢者に多く見られる心不全は拡張機能不全が多く心臓のポンプ機能は安静時には比較的保たれていますが、運動負荷時などにはポンプ機能が低下し、脳組織を養う血液量が減少し、めまい、不穏、見当識障害などを起こしやすくなります。初期段階では労作時に呼吸困難などの症状を訴えますが進行するとしばしば夜間呼吸困難を訴え上体を起こすことが必要になります。通常、息苦しみの程度で心不全の重症度を判定します。重症度は1~4に分かれ、じっとしていても苦しくなる場合は重症度4で救急処置が必要です。診断は心臓から分泌されるBNPという心室性ナトリウムペプチドを測定して診断します。正常値は18.4pg/1で、この値が40~100pg/1は軽症、100~200pg/1の場合は中等度で治療の対象になり、胸部レントゲン、心電図、心エコー検査などが必要です。治療は内服薬が中心で塩分制限と安静を保つことが基本です。高齢者で注意しなければならないことは、安静を優先するために下肢の筋肉の委縮を起こすことが多くなることです。さらに高齢者は感染症、不整脈、認知などを併発していることが多いので第三者による薬の管理や食事の制限など病気以外の日常生活にも気を配る必要があります。降圧剤を服用している人で下肢に浮腫が認められる場合には循環器専門医の診察をお勧めします。



施設長 栗田 明

音楽療法 (12月10日)



平成26年10月から「音楽療法」を担当させていただいております。「橋本智保子」「田代司」です。第2水曜の14時から約1時間皆様と楽しく活動させていただいています。音楽には不思議な力があります。音楽に合わせて手先を動かしたり歌を歌うことで脳や体が活性化し、音楽で直接心に働きかけたり、自己表現することで感情が解放されたり浄化されたりします。音楽を通して皆様が楽しく幸せになるお手伝い。

武蔵野徳洲会病院 平成27年6月オープン！

平成27年6月、徳洲会グループの新病院である武蔵野徳洲会病院が、武蔵野徳洲苑の隣にオープンします。

東京都多摩地区の医療を東京西徳洲会病院と武蔵野徳洲苑で三位一体となり、えていきます。

- 病床数 : 210床 (一般160床・療養50床)
- 構造 : 地下1階/地上6階
- 診療科目 : 内科・外科・循環器内科・整形外科
小児科・泌尿器科・心臓血管外科
形成外科・消化器内科・神経内科
放射線科・リハビリテーション科



お問い合わせは下記の施設準備室へご連絡下さい。
☎0422-30-9860 URL <http://www.musashino-hp.jp/>

4Fフロア 模擬喫茶店 (11月28日)



昨年、好評を博した「模擬喫茶店」を今年も開催しました。コーヒーやお茶など温かい飲み物を飲みながら、美味しそうにケーキを召し上がられていました。